

患者さんに信頼され親しまれる病院を目指した医療を行います

重工記念長崎病院 広報誌

Harmony

Vol.
59

Communication Magazine.2019 [ハーモニー]



特集 重工記念長崎病院

病院長・各部門ごあいさつ

健康な身体で、患者さんの健康を守る

職場レクリエーション特集

お知らせ

地域連携・入退院支援センター開設

当院の
年男・年女を
迎えた亥年の
スタッフです!!

C'mon!



2019 Greeting

本年も 重工記念長崎病院を 宜しくお願いいたします

〔病院長のごあいさつ〕

医療法人重工記念長崎病院として4年目の春を迎えました。昨年末で新病院建設予定地の地盤改良工事も終了し、今年1月からは、いよいよ病院本体の建設工事が始まりました。新病院建設予定地は当院職員の通勤路であり、日々出来上がっていく新病院を見ることで職員のモチベーションも大いに上がる事とします。今後は2020年4月の竣工を目指し、皆様のご期待に沿える様な病院を職員一丸となり作っていききたいと思います。

医療法人化後3年間の当院の取り組みといたしまして(1)人材の確保 (2)能力と意欲のある人材の積極的な登用 (3)年功序列型賃金の見直し (4)設備投資の積極的な実行などを行い、医師は内科医3名、整形外科医2名、歯科口腔外科医1名の計6名を増員し、師長・技師長・室長に新たに9名を任命いたしました。

その他にも①口腔外科の開設 ②地域意見交換会の開催 ③あじさいネットへの参入 ④医療情報室の開設 ⑤病棟薬剤師・病棟コンサルジュ・病棟理学療法士・ドクタークラークの配置 ⑥鎮静化内視鏡の開始 ⑦電子カルテの導入などを行い、本年1月からは地域包括ケア病棟入院料・入院医療管理料1の算定を開始し、地域連携・入退院支援センターを開院いたしました。

本年も医師3名の増員を予定しており、さらなる診療体制の充実を目指します。

これからも地域の皆様が安心して医療を受けられます様、職員一同全力で取り組んで参ります。進化し続ける重工記念長崎病院にどうぞ期待ください。

本年もよろしくお願い申し上げます。

重工記念長崎病院
病院長

矢部 嘉浩

Yoshihiro Yabe

各部門より

年頭の抱負と
ごあいさつ



副院長
地域連携・入退院支援センター センター長
野元 健行

2019年1月1日より、地域連携室と入退院支援チームを連携・統合させた「地域連携・入退院支援センター」という名称の新しい部署が誕生しました。入退院から在宅療養・介護までの一連の調整を行い、人としてのよりよい日常生活ができるように、病院と地域の橋渡しを丁寧かつ迅速に行うようにしていきたいと思っています。これからも少子高齢化で、介護の担い手不足、認知症・がん患者の増加など多くの問題が待ち受けています。センター発足元年は、このような諸問題を見据えて、スタッフ一丸となって、「つなぐ」を目標に、支援業務に進んでいきたいと思っています。これからも応援の程、よろしくお願い申し上げます。



健康サポート室 室長
門田 耕一郎

より健やかに過ごせるよう、健康サポート室では予防や生活改善・在宅療法の指導などを行っています。昨年から病院を飛び出し、街を「さるく」ことで治療を助ける取り組みもはじめました。

新しい元号になる今年、生活習慣や治療について、みなさま目標を立ててみられてはいかがでしょうか。我々が健康をサポートします。
(2019年の1回目「重工さるく」3月9日土曜日を予定しております。)



健康管理センター
センター長 増田 淳一

昨年は①鎮静下内視鏡②退職者割引③乳腺エコーなど変化の多い一年でした。そして2019年度は「ドック予約方法の変更」「海外健診の開始」とさらに大きな変化があります。変更に伴い皆様にはご迷惑かけますが、全力で対応しますので今年もよろしくお願いします。

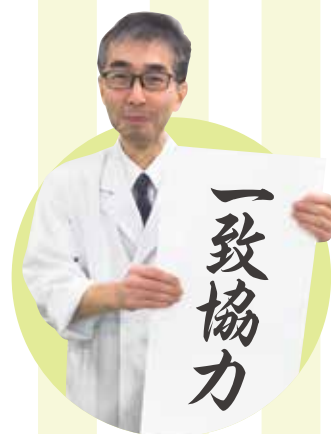
なお、変更事項は後日詳細に報告させていただきます。



感染対策室 室長 峯 麻紀子

「院内感染を防止する」これが感染対策室の最大の使命です。

しかし、感染防止は1人ではできません。みんなでやらないと知らない間に院内感染が起こります。当院では多職種で感染対策チームを結成して活動していますが、実は全ての職員はもちろん、患者さんもチームの一員なのです。今こそ病院に関わる全員の総力を結集しましょう!本年も当院の院内感染防止対策に、どうぞ協力ください。



医療技術部長・
薬剤科長 山本 稔

今年は地域連携・入退院支援センターの立ち上げや骨粗鬆症外来の開始等、新たな取り組みが開始され、医療技術専門職の関わりも期待されています。それぞれの専門職が心をつなげて力を合わせ任務に当たる事が大切だと思います。

他部署との連携を密に行い、一致協力して、チーム医療の一員として患者さんの治療に貢献したいと思っています。



看護部 部長 高田 寿美子

1月から地域連携・入退院支援センターの開設、骨粗鬆症外来の稼働と内部環境も進化を続けています。とはいえ最優先したいことは、常に医療・看護は患者中心ということです。看護部では、患者さんやご家族が安心して療養していただけるような看護を実践して参ります。そのためには一人ひとりが個人力を高め、看護力として発揮できるような職場作りに尽力して参ります。



医療安全管理室 室長 浜 美津子

医療安全管理室が設置されて5年になります。おかげさまで重大事故もなく、事故にならないように皆で話し合い予防対策を実施できるようになってきました。安全な職場の醸成は短期間では創れません。これからも安全安心な病院を目指してやれることから粛々とやっていく。かなと考えています。また、一部の者だけがやるのではなく、誰もが安全のために行動できる職場や環境を目指していきたいと思っています。



事務部 部長 小野 治

当院はこの3月で医療法人化後丸3年が経過します。今年は新病院建設が本格化し、9月頃には6階建ての建物が姿を現す予定です。

新病院建設は当院にとって50年に一度の大きな投資ですが、必要な人材を確保しつつ、資格取得や学会発表等を支援して人材を育成することも負けず劣らず重要です。

今年は“人への投資”にも全力で取り組みます。



医療情報室 室長 平 恵

医療の現場は、医師だけでなく多くの職種が関わります。

それぞれの専門職がひとりひとりの患者さんに良質なケアを提供できるよう、看護師としての経験と知識を生かし「多職種協働」でチーム医療を目指していきたいと考えております。「笑顔」を忘れず頑張っていきたいと思っておりますので、宜しくお願い致します。

患者さんの
健康のためには
まず私たちが
健康に!!

Let's Recreation!! 職場レクリエーション



患者さんの健康をお守りするためには、まず私たちが健康に…というわけで、
当院職員は寒い冬でも元気です。レクリエーションを通して体力をつけつつ
親睦を深め、よりよいチーム医療を目指してまいります。



英彦山登山

2018年11月23日

長崎七高山のひとつに名を連ねる
「英彦山(ひこさん)」へ挑戦してきました。
家族での参加者も多く、下山後はイタリア料理の
お店で昼食会も開かれ、終始和気あいあいとした
雰囲気印象的でした。



ソフトバレー大会

2018年11月30日

昨年度、10年ぶりに復活した
バレーボール大会ですが、
定着を目指して本年度も継続。
事前に練習を重ねていた職員も多く、
とても白熱した試合が展開されました。
優勝は大宮医師・3階病棟・手術室の
チームでした。



ゴルフ大会

2018年12月1日

当院恒例のゴルフ大会。
実に74回目を数える今回は、
長崎国際CCにて開催されました。
当日はお天気にも恵まれ、優勝者は
整形外科の金丸医師でした。



所内駅伝大会

2019年1月20日

三菱重工業・長崎造船所主催の所内駅伝大会に、当院からもA～Cの
3チームで出場してまいりました。押し返されそうなほどの強風や直前まで
降っていた雨による水たまりなど、あまり走りやすいとはいえないコンディ
ションでしたが、選手・補助員・応援・救護と参加者がそれぞれの立場で
力を尽くして、盛り上がる大会になりました。
結果はといえば、Aチームが178位、Bチームが218位、Cチームが221
位(全227チーム中)…来年に乞うご期待!



JUKO M.N.H

お知らせ

Information

地域連携・入退院支援センターを 開設いたしました。

この度、看護部外来の入院支援チームで行っていた
入院支援業務と地域連携室で行っている退院支援
及び地域連携業務を同一部署で行うことで、病院全
体としての患者サービスの向上と業務効率化を図る
ため、1月1日付で「地域連携・入退院支援センター」を
設置いたしました。
入退院における問題を早期かつ適切に解決すること
を目的とし、前方支援から後方支援へとシームレス(切
れ目のない)に支援して参ります。



地域連携チーム

- 他医療機関、介護施設等からの紹介窓口
- 保健・医療機関、介護施設・事業所等関係機関との連携
- 退院支援
- 医療福祉相談
- あじさいネット窓口
- 広報活動 など

入退院支援チーム

- 予定入院患者の病歴、入院までの経過、
日常生活状況、内服状況などの情報収集
- 予定入院患者の治療目的に合った説明
- 手術予定入院患者の手術前コーディネート
- 予定入院患者の各種スクリーニング
(転倒転落、栄養状態、退院困難リスクなど)
- 入院に関する事務手続き、必要物品の説明
- 入退院に関する不安がある場合、関係部署へ早期介入を依頼
- 入院前に得た情報の入院病棟看護師への引継ぎ
- 院内療養ベッドの調整(ベッドコントロール)

役割

- ◎入院される患者さんの面談を通して、様々な問題を早期に把握し、円滑な入院生活が送れるように支援いたします。
- ◎退院に関する問題に対して地域連携チームと協働し、早期から支援いたします。

実際の 流れ

入院決定日

1. 各科外来で入院決定
- ↓
2. 入退院支援センターで面談
- ↓
3. 事務手続きの説明

入院当日

1. 受付せずに入退院支援センター(入院受付)へお越しください
- ↓
2. 入退院支援センター(入院受付)で事務書類の確認
- ↓
3. 入院病棟へご案内



【受診される方へお願い】

医師の診察後に入院が決定いたします。
この時に、お薬手帳やこれまでの病歴(これ
までのご病気の歴史)がわかると、入院前の
面談がスムーズに受けられます。受診時に
は、お薬手帳や病歴をまとめたものをお持ちく
ださい。ご協力よろしくお願いいたします。

[お問い合わせ]
地域連携・入退院支援センター
TEL095-828-4820

お知らせ
Information

電子カルテシステムを導入しました

さらなる医療サービスの向上と、より安全な医療の提供を目指し、2018年10月
より、電子カルテシステムを導入いたしました。患者様におかれましては導入時ご協
力いただき誠にありがとうございました。
また、当院はあじさいネットに参加していますが、2019年1月から公開する診療記録
の範囲を医師・看護記録などへ拡大しました。今後も更なるシステムの活用をす
すめ、医療サービスの向上、地域連携サービス強化に取り組んで参ります。



患者様の症状が
把握しやすい

紹介文などが
作成しやすい

などのメリットが
あります

予約や
受付・会計が
スムーズに

情報が
共有しやすい

第19回 マダニ対策は 3月から始めましょう！

皆さん、マダニに咬まれて感染する病気をご存知ですか？ マダニはウイルスを持っていることがあり、このマダニに咬まれた場合、重症熱性血小板減少症候群（SFTS）や日本紅斑熱、ライム病、回帰熱などの病気にかかることがあります。マダニは春から秋にかけて活動が活発になり、野山の他、畑や裏山、裏庭、あぜ道など、私たちの身近なところにも生息しています。

1 マダニに咬まれないことが重要です！

草むらに入らないことが一番ですが、野外では腕・足・首など、肌の露出が少なくなるように工夫しましょう。暑くても、長袖、長ズボンを着て、ズボンの裾は靴下や長靴のなかに入れ、袖は軍手のなかに、首にはタオルを巻きましょう。（右図参照）

2 野外活動から帰宅したらやること！

上着や作業着は、家の中に持ち込まないように外で脱ぐことをお勧めします。家に入ったら、直ぐにお風呂に入り、体にダニが付いていないかチェックしましょう。ガムテープや掃除用具のいわゆるコロコロを使って服に付いたダニを取り除くことも効果的です。

3 もしもマダニに咬まれたら？

マダニに咬まれても、痛みや痒みがなく、気づかないことが多いです。血を吸うと10～20ミリぐらいまで大きくなり、この時になって、初めて気づく事が多いようです。手でつまんで無理に引き抜こうとすると、マダニの一部が皮膚の中に残ったり、マダニが持っているウイルスを血液の中に押し入れてしまうことがあるので、皮膚科を受診して専門の処置を受けてください。



マダニ対策の服装
出典：国立感染症研究所

感染対策室
感染管理認定看護師
峯 麻紀子

REPORT 研修会を開催いたしました

第2回 医療安全研修会

「患者誤認ゼロを目指して」と題して医療安全研修会を開催しました。参加者は286名（参加率89%）。

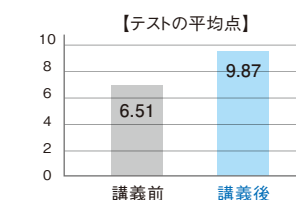
研修では、まず電子カルテ情報をもとに同姓同名についてクイズ形式で職員に考えてもらいました（ちなみに当院で1番多い名字は「森」でした）。その後、リスクマネージャーが悪い事例を演じ、自分ならどうするかとグループで話し合い実際に職員に演じてもらい終了しました。医療安全についての研修は今後も行っていきます。



第2回 院内感染対策研修会

昨年の11月上旬、全職員を対象に平成30年度 第2回院内感染対策研修会を開催しました。同じ内容を3回開催し、いずれかの回に参加して頂く方式とし、欠席者を少なくする工夫をしました。当院のICN（感染管理認定看護師）が講師となり、『自己チェックでバッチリ！ 手指衛生完全マスター』という演題で講義とテストを行いました。

今回は新たな取り組みとして講義の前後でテストを行い、感染対策に対する理解度がどれくらい上がるかを検討してみました。テストは10点満点で、結果は、全体の平均点が講義前6.51点→講義後9.87点へと有意に高くなりました。また、出席率も94%と高く、ほとんどの職員が参加して、明日からすぐに役立つ内容の、とても有意義な研修となりました。参加の皆様、ありがとうございました。



骨粗しょう症外来 開設のご案内

骨粗しょう症となる可能性が高い人

- 女性
- 家族に太もも付け根を骨折した人がいる
- 経口ステロイドを3ヶ月以上使用している
- 糖尿病・慢性腎臓病・関節リウマチの治療中

骨粗しょう症が疑われる人

- 些細なことで骨折をしたことがある
- 20代に比べて、身長が4cm以上縮んだ
- 背中が丸くなったり、痛くなったりすることがある

骨折予防で大切なことは、骨粗しょう症の「早期発見」と「早期治療」です。

- 診療日 毎週水曜日
13:30～16:30（予約制）
- 連絡先 ☎095-828-4872
- 診療内容 MRI・DXA・血液検査・療養指導・栄養指導・服薬指導・リハビリ運動 など

※まずは整形外科外来を受診ください。（月～金／8:30～11:00受付）

まずは受診してみませんか。



骨粗しょう症外来 医師
日本骨粗鬆症学会認定医
大宮 俊宣

NEW FACE

新任スタッフ
ご紹介



整形外科 医師
大宮 俊宣

平成30年10月より重工記念長崎病院整形外科で勤務させていただいています大宮俊宣と申します。専門は骨粗鬆症と肩関節です。平成18年に宮崎大学を卒業した後、東京大学整形外科に入局し関連病院での研修後に大学院に進学しました。無事卒業し学位をとることができたので、この度故郷の長崎に帰って参りました。大学院での研究内容が骨粗鬆症であったこともあり、平成31年1月より骨粗鬆症外来を任せていただくことになっています。これから職員の皆様とともに地域の皆様の健康を支えるチームの一員としてしっかり頑張っていこうと考えております。よろしくお願いいたします。



3階看護師
納富 貴子

12月から3F病棟に配属になりました。3年間オーストラリアに行っていたので、久しぶりに看護師として働きます。毎日一つひとつ学びながら成長していけるよう頑張ります。よろしくお願いいたします。



地域連携室
医療ソーシャルワーカー
鈴木 龍也

12月1日より地域連携室に配属となりました。先輩の指導の下、一日でも早く仕事を覚え、患者様をはじめ病院内外の皆様に少しでも貢献出来るよう努めていきたいです。未熟者な為、皆様ご指導宜しく願い致します。

COLUMN

* 病院 *



● 今回のさるく人
事務課 前川 さやか

立ち寄り湯を楽しんでリフレッシュ！

年に数回、九州各地の温泉で湯治と称してリフレッシュしています。宿泊して温泉プラス美味しい食事とお酒を堪能することもあります。日帰りで老舗旅館や公衆浴場の立ち寄り湯を巡って、多様な泉質と雰囲気を楽しみながら自分に合う温泉探しをしています。

お気に入りの、熊本や佐賀で立ち寄るPH9.6超えのアルカリ性単純泉で、硫黄のにおいや刺激がなく肌がつるりとなるため乾燥肌の方におススメです。

広い湯船に浸かりっぱなししていると、体も心も軽くなってリラックスできます。湯上りには休憩処でしっかり水分補給しながら別の立ち寄り湯を探して、温泉のハシゴをしたりします。これからも温泉を楽しみつつ、健康に笑顔で過ごしていきたいです。



佐賀の公衆浴場そばの足湯
お湯を入れ替えるタイミングだったのか
空っぽの足湯と大きな河童の置物



熊本の公衆浴場の庭
行くたびに美肌になったかです！と
願っている観音様

NEXT ▶ 次回は、外来看護師・福岡 美恵子さんです

外来診療のご案内

診療科	午前 [受付] 新 患／8:30～11:30 (整形外科・眼科は11:00) 再 来／8:30～12:00 (整形外科・眼科は11:30) 土曜日／8:30～11:00 [診療] 9:00～12:30	午後 [受付] 新患・再来／13:00～16:00 [診療] 14:00～16:00
内 科	月曜日～金曜日・土曜日(第2・4土曜日)	— (一部予約診療あり)
外 科	— ※乳がん検診のみ 水曜日・金曜日(金曜10:00～)	—
整形外科	月曜日～金曜日・土曜日(第2・4土曜日)	※スポーツ外来(初診の場合は午前中)
骨粗しょう症外来	—	水曜日(13:30～16:30)(予約制)
眼 科	月曜日～金曜日(予約制)・ 土曜日(第2土曜日 予約制)	月曜日・木曜日・金曜日(予約制)
婦人科	月曜日・火曜日・水曜日・金曜日	月曜日・水曜日
耳鼻咽喉科	水曜日	火曜日(13:30～16:00)
泌尿器科	水曜日・金曜日	—
皮膚科	火曜日	木曜日(13:30～16:00)
形成外科	—	月曜日(13:30～16:00)
歯科・歯科口腔外科	月曜日～金曜日・土曜日(第2・4土曜日) (予約制)	月曜日～金曜日(予約制)
人間ドック科	月曜日～金曜日(予約制)	—
禁煙外来	—	火曜日・水曜日(15:00～16:00)
渡航外来	月曜日	火曜日
心療内科	—	水曜日(予約制)

◎お問い合わせ／TEL.095-828-4823(総合受付) TEL.095-828-4820(地域連携室)

※その他、出張等により休診となる場合もございます。

編集後記

まだまだ寒い日が続きますが、皆さま体調などは崩されていませんか？ インフルエンザが流行しております。お身体には気を付けてお過ごしください。
表紙では昨年、旋風を起こしたU?A…(笑)のポーズで年男、年女が表紙を盛り上げています。
さて、本号では各部署の抱負や意気込みを紹介させていただきます。
地域連携・入退院支援センターも新しく立ち上がり、入院前から退院までのシームレスな連携をチーム一丸となり尽力していきます。本年もどうぞよろしくお願いいたします。

[編集スタッフ] 草場・南・柴原・永原・黒岩
瀬良・松尾・前田・林田・君野



〒850-0063 長崎市飽の浦町1-73
TEL 095-828-4823(代)
FAX 095-828-4815
TEL 095-828-4820(地域連携室)
発行元：重工記念長崎病院長 矢部 嘉浩



◎重工記念長崎病院のHPもご覧ください

重工記念長崎病院

検索

<http://www.jmnh.or.jp/>